

ロータリーは世界をつなぐ



国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

Weekly Report Rotary 2019-20

国際ロータリー 第2780地区

相模原南R.C.

友好クラブ：金沢北R.C.

<http://www.sa-south.org/>

Vol.49

第2350回例会

No.7

令和元年 8月 27日

■会長の時間

会長 杉崎 信一

会員増強・新クラブ結成推進月間 「地区米山奨学セミナーに出席」

皆さまこんにちは。

8月の新会員希望者がいないためとても悲しい一ヶ月でしたが、私の仲間で毎年7月末日に軽井沢ヘゴルフに行く仲間から入会希望を頂きましたので、9月中には1名達成できる予定です。引き続き入会希望者のご連絡をお待ちいたしますので皆様にご協力を宜しくお願ひいたします。

さて、8月24日(土) 辻堂駅北口 アイクロス湘南に於いて「地区米山奨学セミナー＆カウンセラー研修会」に米山奨学委員会の市川孝幸委員長と2名で出席いたしました。

一部セミナーは、米山記念奨学会名誉理事長であり米山親善大使を務めている(横須賀R.C.)小沢一彦さんが「米山奨学金のすばらしさと学友の活躍」をテーマに基調講演を行い、その後、よねやま親善大使の李英愛(イヨンエ)さんより「世界をつなぐ米山学友—未来を信じて進む道—」をテーマに学友や新世代について講演をいただきました。

二部はカウンセラーの手ほどきで「世話クラブとカウンセラーの役割について」と「カウンセラーエキスパート・今後について」の説明と質疑応答を中心に行われました。

会員の男性からは米山学生の男性と女性の関わり方について戸惑ったりしているようなことも聞かされました。私の知っている限りで当クラブは女性の米山学生のためあまり考えたことがなかったのですが、セクハラ、パワハラと言われるこの時代ですから会員の皆さまも慎重になりすぎているようにも感じました。

セミナー終了後は大和駅で下車し大和の町に西クラブと大野クラブ4名で居酒屋ミーティングを行い帰宅いたしました。

■幹事報告

幹事 一ノ瀬 裕

1. 10月19日(土)、20日(日)の地区大会について出欠回答のお願いをFAXとメール送信しましたので、明日28日までご回答お願い致します。

2. 【地区報告・予定等】

(1)第5グループ第5回会長幹事会報告

- ・地区大会用にクラブで奉仕活動をしている写真を1枚提出願います。昨年の野球教室など。
- ・交換学生帰国報告会・解団式を9月7日(土) 14時から辻堂アイクロスで開催、各クラブより2名の出席要請。
- ・ロータリーの友 手引書を作成しました、ご活用ください。
- ・(相模原大野R.C.) ひばりコンサートありがとうございました、来場者900名、相模原南R.C.の中村辰雄様、立派なアルバムを戴きまして御礼申し上げます。
- ・(相模原柴胡R.C.) 例会場変更、とん平から星が丘会館
- ・(相模原橋本R.C.) 橋本七夕まつりご協力感謝します、ポリオ募金130万円集まる。
- ・(相模原かめりあR.C.) 9月10日(火) 公式訪問と1周年記念ジョイントで行う、参加希望者は8月31日までに連絡ください。

■会長 杉崎 信一 ■幹事 一ノ瀬 裕 ■会場監督 青木 亜也
例 会 場 相模原市南区相模大野4-4-3 伊勢丹相模原店7F
〒252-0303 TEL 042-740-1111 (内線3774)
事 務 局 相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F
〒252-0303 TEL 042-746-4108 FAX 042-746-5106

3. 【今後の例会予定について】

- 9月 3日(火) 2351回例会 慶祝
- 9月 10日(火) 2352回例会 卓話
- 例会後、パンケットルーム備品整理
- 9月 17日(火) 2353回例会 クラブフォーラム
- 例会後備品をパンケットルームからセンチュリーホテル8Fに運搬
- 9月 24日(火) 2354回例会
- 伊勢丹パンケットルーム最終夜間例会

■イニシエーションスピーチ

黒河内 彰子



現在、私は医療法人の副理事長の立場で、病院と介護老人保健施設の経営に携わっております。今回、職業分類が老人保健で入れて頂いておりますので、少しほの話もさせて頂こうと思います。

相模原市には、現在12の介護老人保健施設があります。私共の介護老人保健施設相模大野は、相模原で2番目に開設し、今年21年目になります。黒河内病院の敷地内にある併設施設で、市街地にある関係上、地下1階地上4階の施設です。利用者のご家族の方には、隣りが病院という安心感と、最寄り駅より歩いて来られる施設ということで、お喜び頂いています。入所定員91名、通所定員24名の施設です。介護老人保健施設は、病状が安定していて、介護を必要とする方の家庭への復帰を目指す施設です。その為に、医師による管理の下、看護師、介護士のケア、作業療法士によるリハビリテーション、また栄養管理、食事、入浴などの日常ケアサービスを提供します。利用者一人一人の状態や目標に合わせたケアサービスを医師を始めとする専門スタッフが行い、自立した在宅生活が出来る状態を定期的に検討し、在宅復帰を目指す施設です。

この他に、介護保険施設には、介護療養型施設、介護老人福祉施設(特養)があります。介護療養型医療施設は、急性期の治療が終わり、慢性期の長期療養が必要な方を受け入れる施設で、医師・看護師の人員配置を厚くしております。介護老人福祉施設(特養)は、要介護状態の方が入所して、よく言われる、終の棲家、看取りの対応が可能な為、終身に亘って日常生活の介護を受ける施設です。医師は委託、看護師数は少ないですが、介護職員を厚く配置しています。

このように施設によって、役割が異なりますが、相模原市も高齢化が右肩上がりですので、如何に住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域社会を構築するか、また、医療も介護も利用者のニーズに応じた適切なサービスを一体的に提供していくか。老人保健施設もその一端を担う存在として努力していくことが、今後の課題です。

当老健施設では、相模原市が推奨している「100歳体操」を毎日曜日開いておりますが、回を重ねるうちに、人数も増えています。人生100歳と言われる時代に、健康で元気に長生きできるよう少しでもお手伝いできればと思っています。当医療法人には、病院・老人保健施設・居宅介護支援センター合わせて250人の職員がおります。その80%が有資格者の為、その職員を纏めて経営していくことは、なかなか難しいことがあります。各分野のトップでいらっしゃる皆様に、ご教示頂き、今後ともご指導頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

(誌面の都合上、一部抜粋して掲載しています)

今週の情報	本日のプログラム	慶祝
	次会のプログラム	卓話 山田会員
	近隣クラブ例会情報等	

■米山奨学会員会**市川 孝幸**

令和元年8月24日「米山奨学セミナー・カウンセラー研修会」が開催され杉崎会長と市川米山奨学会員長が出席しました。

米山奨学セミナーは、講演「米山奨学生のすばらしさと学友の活躍」米山記念奨学会名誉理事長 小沢一彦様、「世界をつなぐ米山学友—未来を信じて進む道—」よねやま親善大使 李英愛(イヨンエ)様がありました。

米山カウンセラー研修会は、「世話クラブとカウンセラーの役割について」「カウンセラーエクスカーション・今後について」の内容で行われました。

10月は、「米山月間」になります。皆様のご寄付を、よろしくお願い申し上げます。

**● ● ● ロータリーの友 8月号紹介 ● ● ●****担当：江田 昌弘****【横組み】**

●特集 会員増強・新クラブ結成推進月間…「同好会で普段の例会では知りえない仲間の別の顔を見発見しよう」とのことユニークな同好会が紹介されている。ランニング、スキー、モーターサイクルなど聞いたことがあるような同好会から和太鼓や痛風友の会など一風変わった同好会が紹介されている。親睦を図るだけでなく、技術を伴うものでは若手を育てる。といった意味合いも含む同好会が多いようであった。高崎ロータリークラブでは1年間で会員が64人から115人に増強された。利点、欠点、今後の課題がQ&A形式で紹介されている。また、会員数、年齢構成、会費、歴史なども簡単に紹介されている。もう一つの特集として、横浜中ロータリークラブの新会員勧誘のポイントも紹介されている。

●P17 ハンブルグ国際大会について紹介されている…2019年6月1～5日にドイツハンブルグで国際ロータリー(RI)の第110回国際大会が開催された。26859人の登録、日本は2462人があった。2人の出席者のレポートあり。

●P20 国際ロータリー日本青少年交換研究会について…5月25日～26日第24回国際ロータリー日本青少年交換研究会が金沢・石川県立音楽堂他で開催され、プログラムに関係するロータリアン、青少年交換学生、ローテックス(元青少年交換学生)など総勢400人が集結した。国際ロータリー日本青少年交換他地区合同機構(RIJYEM)の説明、地元金沢に留学したローテックスの基調講演、分科会は2つのテーマがあり、危機管理をテーマとした分科会では想定時の対応をテーブルごとに検討するロールプレイングが、もう一つの分科会では「青少年交換の魅力発信、参加者増加のために」をテーマに3人のローテックスが自身の体験のスピーチ、質疑応答を行った。海外留学を希望する学生が少ないので就職活動に使用できるディプロマの発行やポスター、パンフレットが紹介された。

■本日のスマイルBOX**杉崎 信一 君**

★黒河内彰子さん、イニシエーションスピーチよろしくお願ひいたします。

一ノ瀬 裕 君

★黒河内彰子様、本日は卓話をありがとうございます。楽しみにしております。

長瀬 徹 君

★思い掛けず、誕生日のプレゼントを夫婦で頂き、感謝申し上げます。ありがとうございました。

黒河内 三郎 君

★今日の卓話、心配しています。

江田 昌弘 君

★本日、ロータリーの友の紹介の日でしたが、障害者歯科などを忘れてました。よろしくお願ひいたします。

佐伯 外次 君、足立 匂一 君

★黒河内彰子様、卓話を楽しみにしております。

□出席報告：出席委員会**8月27日**

会員数	出席	メイクアップ	合計	出席 (%)	欠席
前々回 第 2348 回 8月 6 日	当日 修正	51 (41) 51 (41)	29 3	31 32	75.61 78.05
第 2350 回 8月 27 日	当日	51 (42)	30	2	32
				69.05	10

8月6日(修正) 完全欠席=大草、鈴木(晴)、鈴木(雅)、須原、隅田、中村(文)、松井、柳谷、山下

●P32 世界ポリオデーに向けて…10月24日は世界ポリオデー、2018～19年に日本で行われたポリオ根絶のためのイベントの紹介。

●P37 ニュージェネレーション…縁あってロータリーに触れた若者たち、彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているかをテーマの寄稿、今回はフランスから日本に来た元青少年交換留学生とベトナムからの米山奨学生のお話

●P39 Club Innovation…アメリカバージニア州ノーザンシェンダー・パレーRCの紹介

【縦組み】

●P4 言葉の力…2018年3月11日国際ロータリー2620地区甲府北RC創立50周年記念講演要旨として都留文科大学英文科特任教授の松土清教授の講演要旨。「しあわせはいつもじぶんのこころがきめる」という相田みつおの詩を取り上げ、昔と今の違い、日本人と外人の考え方の違いを取り上げ、幸せについて考察している。

●P9 この人訪ねて…宮崎 RCの佐藤寿美さんについての記事。NHKに入局し「クローズアップ現代」などを発案・制作、現在は宮崎県立芸術劇場理事長・館長。

●P13 友愛の広場…会員による寄稿: 堺北 RCのロータリーデー拡大例会、ハンブルグ国際大会の参加、伊丹 RCの深川純一先生を偲ぶ会、鹿児島 RCの「観桜会」、原爆が投下された広島市で芽吹いたソメイヨシノの苗木を福島で植樹し、今年の春花を咲かせた。また、杉戸 RCと富岡 RCの友好クラブ締結調印式、重田元 RI理事の米寿のお祝いが掲載されていた。

●P22 ロータリー・アットワーク…2590地区のロータリアンの美術親睦活動グループ主催のロータリアン展をはじめとして、お菓子作り、サッカー大会、ロータリー国際交流デイなどの地域RCの活動記事。

中村 文子 君

★黒河内様、卓話を楽しみに来ました。

鷲谷 康夫 君

★杉崎会長、一ノ瀬幹事年度の初めての出席になります。理事役員の方々よろしくお願ひいたします。また、先月末足立会員には会社の土地の件で大変お世話になりました。

★誕生日祝いを頂きありがとうございます。29日で80歳、傘寿を迎える事が出来ました。今まで健康でこられた事に感謝いたします。これから先は家族や会社の従業員に支えられて楽しい日々を過ごして参ります。

鷲谷 直樹 君

★テナントが決まるかどうかの瀬戸際でして、申し訳ないのですが早退します。

須原 敏仁 君

★本日、仕事の都合で早退します。申し訳ございません。

■本日のスマイル 23,000円
■累 計 154,500円